

CSR ANTENNA



广分樱井总经理在广东工业大学演讲

6月13日下午,广东分公司樱井总经理在广东工业大学进行了演讲。此次活动是日本驻广州领事馆与日本商工俱乐部共同组织的“日企走进高校”系列活动之一,广东分公司此次应邀而进行的。广东工业大学虽然是一所以理工科为主的综合性大学,但设有日语专业,此次共有大一至大三的日语专业师生一百余人参加了本次讲座。

在演讲环节,樱井先生穿插了视频生动有趣地向大学生讲授了保险的基础知识和保险的作用,对于保险的商业模式进行了细致入微的讲解。另外,根据日语专业学生八成都为女性的特点,还安排了两名入职多年的广东分公司女性员工介绍了自己在日企的成长经历。在问答环节,大学生们积极踊跃地使用日语进行交流提问,日语水平之好也超乎组织方的预估。提问中,不仅涉及了对于她们陌生而新鲜的保险领域,还涉及了长年在日企工作女性员工成长方面的问题,现场气氛非常热烈。

在讲座之后,广东工业大学日语系老师老师积极与广东分公司进行了联系,推荐了十多名大三日语专业学生,希望进入我公司实习。现在,广东分公司已经对被推荐者进行选拔,开始了面试程序。

今后,我公司会通过更多的与社会各界沟通的平台,不仅仅面向学生,更要向社会各界宣传我公司,传授保险知识,促进中国社会对日企的理解。



樱井广分总经理讲演



倾听演讲的大学生



演讲后的纪念照

CSR ANTENNA



桜井支店長が広東工業大学で講演

6月13日、広東支店の桜井支店長が、広東工業大学で講演を行いました。この活動は広州にある日本領事館と日本商工クラブが共同主催した「日系企業が現地の大学に行く」シリーズの一つで、広東支店が今回依頼を受け、実施したものです。広東工業大学は理工系をメインとする総合大学ですが、日本語学科もあり、当日は日本語学科の1年生から3年生のおよそ100人が講演に参加しました。

講演では、桜井支店長がビデオや動画を使って、保険に関する知識と役割を楽しく紹介し、業界の特徴と当グループについても詳しく説明しました。また、日本語学科は女子学生が多いため、広東支店に長期勤務している女性現地スタッフも、日系企業で働く感想と自身の成長歴を語りました。後半には質疑応答を設けましたが、積極的に日本語で質問する学生達の、意欲と日本語レベルの高さに驚かされました。質問の内容は、全く新しい分野の保険に対するものもあれば、当社で働くことに関する質問もあり、最後まで熱いムードで盛況でした。

講演後、広東工業大学日本語学科の先生より広東支店へ、3年生10数名をインターンとして推薦させて欲しいと連絡がありました。早速、広東支店は申込みをした学生を選抜するため面接の段階に入っています。

今後も、現法全体でより多くのチャネルを通じ、学生だけではなく中国社会と様々な交流をし、当現法・保険業・日系企業のことを宣伝し理解を取得するよう、取り組みを強化していきます。



講演する桜井さん



静聴する大学生達



講演後記念写真